

不易流行

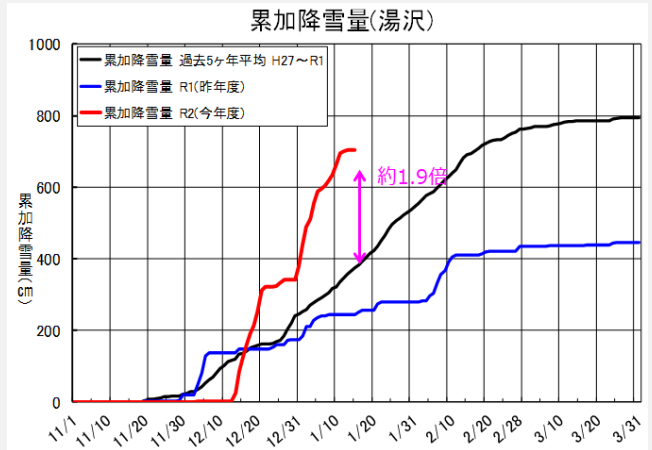
～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.58 (2021.1.27)

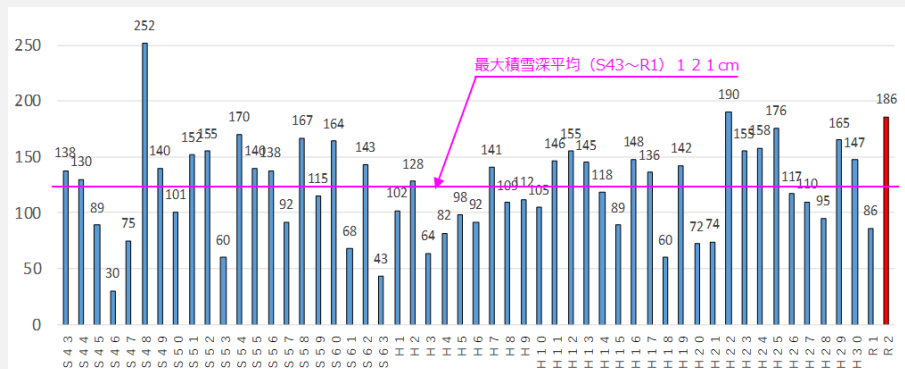
令和2年度スローガン
みんなで目指す顧客感動経営
全てのステークホルダーの満足度向上
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

令和3年の新年を迎えました。しかしながら私達雪国では正月ムードが吹っ飛んでしまうほどの豪雪に見舞われました。この度国土交通省湯沢河川国道事務所から降雪に関するデータをご提供頂きましたので紹介いたします。右の図は累加降雪量に関するものです。累加降雪量とは毎日の降雪量を足していったもので、従って減ることはありません。このグラフを見てわかる通り昨年12月14日からの10日間で3mを超える積雪が有り、年末には落ち着いたものの大みそかから10日過ぎまで4mの積雪が有ったことが分かります。5カ年平均と比較してもおよそ2倍の降雪量であり、急な勾配が短期間で大量の雪が降ったことを示しております。



一方下のグラフはその年の最大積雪深に関するものです。積雪深とは自然に降り積もった雪の深さで、時間とともに重みで沈んだり解けたりするので降雪のない日が続けばゼロになります。今年度は1月15日が最大で186cmとなっており、直近では10年前の東日本大震災の年の190cmに次ぐ数値です。現在の積雪深はここの1週間の緩みで100cm以下になっているものと思われますが約50年間の平均は121cmであり、大雪であることに間違いはありません。私が高校入試の年度の昭和48年のヨンパチ豪雪は252cmと突出していますが、記録によると2月から3月にかけても降っており、特に3月は100年ぶりの大雪となったようです。今年はそうならないことを願って止みません。



雄勝管内でも新型コロナウイルスの罹患者が報告されています。首都圏や仙台圏など感染者の多い地域へは行かない、大勢での飲食はしない、飲食は少人数で短時間、マスクの着用、手指消毒の徹底など感染防止対策を徹底して感染者を出さないように努めて参りましょう。2月3日は立春です。暦の上では春が始まる日ということになります。体調管理には万全を期して社員全員健康で春を迎えましょう。

雄勝建設業協会安全祈願祭	知事への要望	健康経営
 1/18 ゆざわ温泉にて開催されましたが、今年は管内での新型コロナ感染が相次いだため、振興局長と正副会長のみの参加で執り行われました。今年も一年無事故で過ごせますよう宜しくお願いします。	 2/14 県内建設業の女性ネットワーク組織「クローバー」が佐竹知事に要望書を提出、共同代表の当社千葉地盤事業部長が秋田魁新聞で紹介されておりました。	県・県医師会・秋田魁新報社でつくる実行委員会主催の「たばこと健康を考えるセミナー」の取材を受けておりましたが、動画が公開されました。 